

平成28年 8月31日
四国電力株式会社

第2回 廃止措置研究に係る検討会実施結果概要

当社では、今後の伊方発電所1号機の廃止措置に備え、題記検討会を設置し、8月31日、原子力保安研修所において第2回目の検討会を開催いたしました。

以下に、当日の検討会の状況および検討会の概要についてお知らせいたします。

当社としましては、本検討会の状況も踏まえながら、安全確保を最優先に廃止措置に取り組んでまいります。

【第2回検討会の状況】

以下項目について議論・確認を行った。

- 研究テーマ選定手順について確認
- 研究ニーズと地元が保有する技術とのマッチング結果の整理
- 保有する技術、研究の方向性を踏まえた研究テーマの選定
 - ・研究ニーズと地元が保有する技術とのマッチング結果に基づき、研究開発の効果、実現性を評価した結果、優先度が高い以下の4件を今年度の研究テーマとする。
 - (1) 現場ニーズに幅広く対応する防護服の開発
 - (2) 高圧ジェット水に対応する防護服の開発
 - (3) 効率的・効果的な除染技術の開発
 - (4) 除染時に発生する廃液の効率的な放射能低減技術の開発
- 第3回検討会に向け、今年度実施予定の研究テーマの研究開発計画を策定していくことを確認。
- 第3回検討会の内容
 - ・研究開発計画の確認
- 第3回検討会の開催時期（平成28年11月頃）

【出席者からの主なコメント】

- ・研究開発のスタート段階であり、当面、現状の研究開発の進め方で良いが、廃止措置の進捗に応じて、先行他社および海外の実績等を取り込んだ研究開発を行うこと。
- ・他の地域で保有している技術で研究開発に組み込めるものがあればうまく活用すること。

以上